

令和7年1月17日

株式会社ドリープの「SDG s 宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDG sサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDG s の達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDG s サポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社ドリープ（大阪府松原市、代表取締役：北澤 繁）がSDG s 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDG s への取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDG s への取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDG s への取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	株式会社ドリープ
所 在 地	大阪府松原市河合2丁目451-117
代 表 者	代表取締役 北澤 繁
業 種	住宅向け太陽光発電・蓄電池等の販売施工業

※SDG s 宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDG s サポートについて

とくぎんSDG s サポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDG s への取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDG s 宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDG s への取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社ドリープ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2025年1月17日
株式会社ドリープ
代表取締役 北澤 繁

SDGsの達成に向けた取組

◆ CO2排出量削減による地球温暖化の抑制

太陽光設備の設置、省エネ型機器の導入を促進し、CO2排出量を減らすことにより、地球温暖化の抑制に貢献いたします。



【主な取組】

- ・太陽光発電設備の設置、蓄電池システム設置の推進
- ・省エネ型機器の導入促進

◆ 住み続けられるまちづくり

お客さまのニーズに合わせた最適な再エネ生活を提供し、地域の環境保全に貢献、住み続けられるまちづくりに努めます。



【主な取組】

- ・再エネ設備の導入促進
- ・自家発電、自家消費の積極的提案

◆ 世界環境への貢献

世界規模で発生している気候変動に対し、自然エネルギーの重要性と環境保全に対する啓蒙活動を行います。



【主な取組】

- ・事業を通じた啓蒙活動とSNS等を利用した啓蒙活動

◆ コンプライアンス順守の徹底

従業員一人一人にコンプライアンスマインドの醸成を行うことで、法令順守・個人情報の取扱いを徹底いたします。



【主な取組】

- ・従業員への定期的なコンプライアンス研修
- ・業務に関わる法令の改正への対応

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

